

□議員名：長谷川知司

1 高齢者雇用対策について

論点	市との政策的随意契約が法律で認められているシルバー人材センターの活用を図るべきではないか？
回答	団塊の世代を含め、会員数が増えていることから、高齢者雇用対策として、市関係部署を調整することで、市からの発注仕事量を確認し、変更等が生じることがあれば事前に伝えたい。

2 スポーツによる市の特色づくりについて

論点	子ども達の属するスポーツ少年団や各種クラブ等への支援は、将来の人づくりへの投資なので、積極的に行うべきである。
回答	地域の学校、指導者協議会、競技団体などが密接な関係を図り、健全な活動が行われるように努める。

3 公共施設の休館日について

論点	合併後10年経過しても、類似施設で開館日や開館時間に差がある。厚狭地区は、工事中で会議室が不足しても休館のままにしている。
回答	公民館と勤労青少年ホーム他の施設を含め、小野田と山陽で開館日や開館時間に差がある。現在、見直しを検討中である。 特に山陽総合事務所建替で不足している厚狭地区と近隣の公共施設は、利用者の声を聞いて開館日、開館時間を検討したい。

4 議会答弁後の執行部の事業執行について

論点	議会答弁した事項は、内容確認や処理期限および事業の発展的検討等そしてそれらのチェックを行っているのか聞く。
回答	答弁内容について、一括して管理する機能が欠けている。 議会答弁を、より責任のあるものにするためにも、組織的な管理体制の整備は必要と考える。